

そうだったのか! 通信

2016/10

Vol.3 工作

発行: 石神井・冒険遊びの会

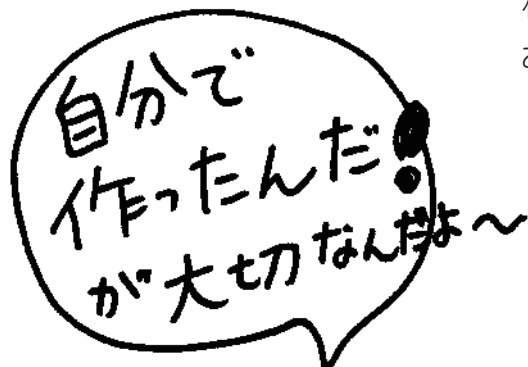
プレーパークでの工作は「自由に作る」がテーマ。
〇〇を作ろう、と準備された計画的な工作ではなくて、
その場にある材料を見て、自分で選び、
作りたいものを作っていきます。

あ〜 あれじゃあできあがりがかいにならないな、
失敗するな、材料使いすぎ、え〜これ持って帰るの〜?
・・・と保護者の方はいろいろ気になることがあるでしょう。
でも口を出さないであげて。
ただの工作ぐらい何を作ったっていいじゃない?



ゆうちゃん

うまくいかないと気付いたら自分で工夫していきます。
使いすぎもここではいいことにしています。
やり切った満足があるからです。
材料はまた買ってきますよ。
あっ、材料費カンパを入れておいてくださいね。



シブジャーレクパ星人
ソーダッダノカ君

子どもが集中している時にしか集中力は養えません。
脳をフルに使っているから考える力が育つ、
自分で作るから達成感がある。
それが自己肯定感につながる。

自分でイメージのわからない子には
サンプルを見せたりしています。
友達の作ったものをまねする子もいますが、
いいと思ったものを取り入れることもいいですね。
周りを汚すのを気にせず、のびのび作ってください。